キヤノンオプトロン株式会社

緑化概要

キヤノンオプトロンは企業理念である「共生」の思想のもと、サステナビリティ活動を推進し構内緑化推進の他、公共緑化施設の美化活動などを通じ地域社会との共生を図っている。構内に内製したオプトロンの森にはビオトープや小川を整備し、清らかな自然環境を維持管理する事で観測鳥類が増加するなど、多様な生態系を育むと同時に貴重な自然体験や交流の場となっている。（写真：社屋外観）

工場所在地	〒307-0001　茨城県結城市鹿窪1744 番1					
工場代表者	代表取締役社長　奥 浩志					
担 当 窓 口	総合企画部　施設環境課					
工場の操業開始年月	1974年12月		主たる業種名（主要製品名）		他に分類されない非鉄金属製造業（光学用結晶、真空蒸着材料）	
工場の敷地面積	38,203 ㎡		建築面積		8,904 ㎡	
周囲の状況	用途地域：工業専用地域　　周辺土地利用：工業団地					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	24％	緑地以外の環境施設	4％	合計	28％
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	45％	整形型樹群・樹林		単木・列状植栽地	5％
	地被植物	35％	花壇		その他	
	緑地合計	85％	緑地以外の環境施設	15％	緑地等の総面積	10,586 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	23％	作業棟周辺	4％	その他	

三菱電機株式会社静岡製作所　群馬工場

緑化概要

三菱電機静岡製作所群馬工場では、脱炭素社会の実現に貢献する家庭用ヒートポンプ給湯機を主に生産している。工場内の「ふるさとガーデン」では在来種の樹木の育成や増殖に取り組み、生きもの観察会や地域NPOとの連携を通じて生物多様性保全や地域環境の向上に貢献。従業員や見学者への環境教育も実施するなど、地域と共に持続可能な環境づくりに取り組んでいる。（写真：工場本館入口）

工場所在地	〒370 0492　群馬県太田市岩松町800 番地					
工場代表者	工場長　冨永 尚史					
担 当 窓 口	生産企画課					
工場の操業開始年月	1959年4月		主たる業種名（主要製品名）		電気機械器具製造業（給湯システム機器）	
工場の敷地面積	146,133 ㎡		建築面積		63,332 ㎡	
周囲の状況	用途地域：工業専用地域　　周辺土地利用：住宅地区					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	9%	緑地以外の環境施設	14%	合計	23%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	6%	整形型樹群・樹林	9%	単木・列状植栽地	8%
	地被植物	3%	花壇	1%	その他	5%
	緑地合計	32%	緑地以外の環境施設	68%	緑地等の総面積	42,731 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	10%	作業棟周辺	10%	その他	4%

株式会社デンソー　湖西製作所

緑化優良工場賞
日本緑化センター会長表彰

緑化概要

株式会社デンソー湖西製作所は、地域の環境も踏まえ「森と湖に囲まれた想いやりのある製作所」をスローガンとし、社員の活性化ならびに地域・自然との共生を図りながら事業・緑化活動を行っている。構内では、社員や来場者が集う食堂の周辺に憩いの場として四季を感じられるパークを整備し、地域においては、台風被害に遭った国有林を「明日への森」と名付け、数年に渡り再生・育樹活動を行っている。
（写真：食堂前の社員憩いのパーク）

工場所在地	〒431-0493　静岡県湖西市梅田390					
工場代表者	湖西製作所長　鵜飼 貞之					
担 当 窓 口	湖西製作所 総務厚生課					
工場の操業開始年月	1979年4月		主たる業種名（主要製品名）	輸送用機器製造業（ﾜｲﾊﾟｼｽﾃﾑ、ﾊﾟﾜｰｳｨﾝﾄﾞｳﾓｰﾀ、電動ﾊﾟﾜｰｽﾃｱﾘﾝｸﾞﾓｰﾀ他　自動車用小型ﾓｰﾀ）		
工場の敷地面積	327,647 ㎡		建築面積	155,166 ㎡		
周囲の状況	用途地域：工業専用地域、工業地域　　周辺土地利用：商・住・工混在地区					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	17％	緑地以外の環境施設	3％	合計	20％
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	38％	整形型樹群・樹林	4％	単木・列状植栽地	3％
	地被植物	38％	花壇	1%未満	その他	
	緑地合計	83％	緑地以外の環境施設	17％	緑地等の総面積	65,121 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	17％	作業棟周辺	3％	その他	

ミナリスメディカル株式会社　富士事業所

緑化概要

ミナリスメディカル株式会社富士事業所は「富士山麓の原風景の復活」をコンセプトに緑地を造成し、操業を開始した。町の花「サツキ」や町の木「モッコク」、静岡県の花「ツツジ」の外、サクラ・アジサイ・キンモクセイなど四季を感じられる様な緑地の維持管理を継続している。地下水を利用した池や太陽光発電設備などを整備することにより、環境保全に貢献している。（写真：富士山を望む事業所）

工場所在地	〒411-0932　静岡県駿東郡長泉町南一色600-1					
工場代表者	工場長　田添 栄					
担 当 窓 口	環境安全グループ					
工場の操業開始年月	1981年4月		主たる業種名（主要製品名）		医薬品製造業 (体外診断用医薬品)	
工場の敷地面積	23,912 ㎡		建築面積		6,604 ㎡	
周囲の状況	用途地域：工業専用地域　　周辺土地利用：工業団地					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	27％	緑地以外の環境施設	2％	合計	29％
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	14％	整形型樹群・樹林	31％	単木・列状植栽地	
	地被植物	48％	花壇		その他	
	緑地合計	92％	緑地以外の環境施設	8％	緑地等の総面積	6,936 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	29％	作業棟周辺	1%未満	その他	

株式会社MARUWA　瀬戸工場

緑化概要

株式会社MARUWAの瀬戸工場では、地域環境との共生を目指し、工場敷地内の緑化を積極的に推進している。敷地内には豊富な植栽が施され、地元の植生に配慮した樹木や草花が育成されている。また、ビオトープやアトリウムなど従業員や来場者が自然と触れ合えるエリアも整備し、生態系の保全や周辺環境の美化に貢献するとともに、地域社会との調和を図っている。（写真：三日月池より工場正面を望む）

工場所在地	〒489-0946　愛知県瀬戸市幡中町122番					
工場代表者	工場長　石塚 智晴					
担 当 窓 口	産機部					
工場の操業開始年月	2023年9月		主たる業種名（主要製品名）		電子部品・デバイス・電子回路製造業（セラミック基板）	
工場の敷地面積	49,683 ㎡		建築面積		6,292 ㎡	
周囲の状況	用途地域：市街化調整区域　　周辺土地利用：森林・林地					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	53％	緑地以外の環境施設		合計	53％
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	47％	整形型樹群・樹林	4％	単木・列状植栽地	12％
	地被植物	32％	花壇	2％	その他	1％
	緑地合計	100％	緑地以外の環境施設		緑地等の総面積	26,720 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	28％	作業棟周辺	25％	その他	

大東工業株式会社　本社工場

緑化概要

工場に沿った木々により、建物との調和が取れ、春にはソメイヨシノが咲き誇る。操業開始時から入社時に新入社員による植樹を実施し、定期的に社員全員参加で草刈り除草を行っている。敷地境界には大気浄化能力の高いオオムラサキツツジを植えるなど、工場内外の環境に配慮し工場緑化に努めている。社内のグリーン管理者で手入れされた無農薬芝生地は社員の癒しの空間として活用されている。
（写真：第２工場屋上から望む第４工場）

工場所在地	〒470-0431　愛知県豊田市西中山町向イ原132番地					
工場代表者	代表取締役社長　渡邉 寿也					
担 当 窓 口	品質環境部					
工場の操業開始年月	1967年9月		主たる業種名（主要製品名）		その他の製造業（自動車部品）	
工場の敷地面積	34,627 ㎡		建築面積		11,937 ㎡	
周囲の状況	用途地域：市街化調整区域　　周辺土地利用：森林・林地					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	22％	緑地以外の環境施設	8％	合計	30％
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	1%未満	整形型樹群・樹林	9％	単木・列状植栽地	13％
	地被植物	51％	花壇	1%未満	その他	
	緑地合計	74％	緑地以外の環境施設	26％	緑地等の総面積	10,406 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	28％	作業棟周辺	1%未満	その他	2％

上野キヤノンマテリアル株式会社

緑化概要

上野キヤノンマテリアル株式会社は工場入口敷地境界に桜並木があり、春には100本の桜が一面に咲き誇り、地元の桜の名所として訪れる方も多くいる。その他、構内に多種多様な木や花を植栽しており、年間を通して様々な花を楽しめるようにしている。また、企業理念「共生」のもと、「三重のふるさと応援カンパニー事業」や「三重県SDGs推進パートナー制度」に登録し、地域貢献や環境保全活動に取り組んでいる。
（写真：100本桜）

工場所在地	〒518-0022　三重県伊賀市三田字東大町410-7					
工場代表者	代表取締役　神崎 治文					
担 当 窓 口	業務推進部　施設環境課					
工場の操業開始年月	1981年7月		主たる業種名（主要製品名）		化学工業（複写機・プリンター用のトナー）	
工場の敷地面積	68,054 ㎡		建築面積		31,883 ㎡	
周囲の状況	用途地域：工業専用地域　　周辺土地利用：商・住・工混在地区					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	24％	緑地以外の環境施設	3％	合計	27％
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林		整形型樹群・樹林	87％	単木・列状植栽地	
	地被植物	2％	花壇		その他	
	緑地合計	89％	緑地以外の環境施設	11％	緑地等の総面積	18,283 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	24％	作業棟周辺	3％	その他	

大塚製薬株式会社　徳島美馬工場

緑化概要

徳島美馬工場は医薬品製剤を製造する工場として2017年に設立。「美来創生のまち」をコンセプトに挙げる美馬市において、自然との共生、地域社会との信頼関係の構築を基に「美来との協業」を工場コンセプトに掲げている。既成地形を活かした工場設計や既成土地に植樹されていた桜並木を保存・植え替え等、既存環境と緑地面積と維持整備しながら生産活動を行っている。（写真：美来との協業）

工場所在地	〒771-2106　徳島県美馬市美馬町字里平野1-3					
工場代表者	工場長　角田 俊一郎					
担 当 窓 口	エンジニアリング部					
工場の操業開始年月	2020年9月		主たる業種名（主要製品名）		医薬品製造業（注射剤）	
工場の敷地面積	151,587 ㎡		建築面積		6,782 ㎡	
周囲の状況	用途地域：その他(都市計画なし)　　周辺土地利用：森林・林地					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	33％	緑地以外の環境施設	1％	合計	34％
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	52％	整形型樹群・樹林	7％	単木・列状植栽地	
	地被植物	37％	花壇		その他	
	緑地合計	96％	緑地以外の環境施設	4％	緑地等の総面積	51,888 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	20％	作業棟周辺	3％	その他	11％

ローム・アポロ株式会社　行橋工場

緑化概要

ローム・アポロ株式会社行橋工場は、操業開始以来、敷地内の緑地や環境施設が大幅に増加しており、地域の景観に調和する緑豊かな工場づくりに取り組んでいる。構内には、桜やツツジ、金木犀など多くの花木を植栽し、四季折々の景色を楽しめる。また、敷地内スポーツ施設などの一般開放、工場周辺や地元海岸の清掃活動など地域貢献活動にも積極的に取り組んでいる。（写真：地域に調和した緑豊かな工場全景）

工場所在地	〒824-8555　福岡県行橋市大字稲童字畠ケ田837-1					
工場代表者	工場責任者　統括部長　立石 勝久					
担 当 窓 口	管理部　行橋管理課					
工場の操業開始年月	1981年9月		主たる業種名（主要製品名）		電子部品・デバイス・電子回路製造業（IC）	
工場の敷地面積	63,597 ㎡		建築面積		11,547 ㎡	
周囲の状況	用途地域：その他(用途地域の定めのない地域)　周辺土地利用：商・住・工・農の混在地区					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	30％	緑地以外の環境施設	8％	合計	38％
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	30％	整形型樹群・樹林	21％	単木・列状植栽地	1％
	地被植物	27％	花壇		その他	
	緑地合計	79％	緑地以外の環境施設	21％	緑地等の総面積	23,942 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	27％	作業棟周辺	11％	その他	

株式会社協豊製作所　本社工場

緑化優良工場賞
日本緑化センター会長表彰

緑化概要

創立75周年を迎えた当社は、長きにわたり自然環境に配慮し工場内外の緑化に取り組んでいる。 活動例として、敷地法面をハナミズキの植樹とあわせ「きょうほうの森」として整備、維持管理、新入社員による記念植樹を毎年実施、本社構内にある協豊神社の緑化整備などにも努めている。継続した緑化の景観維持・管理の推進により、従業員、地域住民の方々に四季折々の季節の移り変わりを楽しんでいただいている。
（写真：市の遊歩道に隣接している当社の法面緑化）

工場所在地	〒471-8515　愛知県豊田市トヨタ町6番地					
工場代表者	代表取締役　社長　大地 洋三					
担 当 窓 口	安全健康環境部					
工場の操業開始年月	1949年3月		主たる業種名（主要製品名）		輸送用機械器具製造業（自動車用部品）	
工場の敷地面積	75,553 ㎡		建築面積		22,547 ㎡	
周囲の状況	用途地域：工業専用地域　　周辺土地利用：商・住・工混在地区					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	18％	緑地以外の環境施設	2％	合計	19％
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	49％	整形型樹群・樹林	29％	単木・列状植栽地	8％
	地被植物	5％	花壇	1%未満	その他	
	緑地合計	92％	緑地以外の環境施設	8％	緑地等の総面積	14,330 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	14％	作業棟周辺	5％	その他	1%未満

株式会社鯖江村田製作所

緑化優良工場賞
日本緑化センター会長表彰

緑化概要

鯖江村田製作所の緑地は歩道・道路に沿った部分が多く、従業員の他、近隣住民の方々も楽しめるよう工夫している。また、季節を感じられるように花・樹木を植栽している。植栽されている樹木の中には、福井県の木である松、村田製作所に由縁のあるツバキ（セイオウボ）など話題性のある樹木も多く植栽されている。
（写真：鯖江村田製作所のシンボル　昇龍の松）

工場所在地	〒916-0015　福井県鯖江市御幸町1-2-82					
工場代表者	取締役事業所長　守内 重夫					
担 当 窓 口	事務課					
工場の操業開始年月	1979年4月		主たる業種名（主要製品名）		電子部品製造業（高周波コネクタ）	
工場の敷地面積	27,369 ㎡		建築面積		11,862 ㎡	
周囲の状況	用途地域：工業地域　　周辺土地利用：工業団地					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	9%	緑地以外の環境施設	3%	合計	12%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林		整形型樹群・樹林		単木・列状植栽地	39%
	地被植物	8%	花壇		その他	27%
	緑地合計	74%	緑地以外の環境施設	27%	緑地等の総面積	3,228 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	9%	作業棟周辺	3%	その他	

合志技研工業株式会社

緑化概要

合志技研工業株式会社は敷地内の緑化や太陽光発電システムの導入等、カーボンニュートラルの実現に向け、環境負荷低減活動を積極的に展開している。また、自社のみならず隣接企業へ桜の植樹を呼びかけるなど、地域と一体となって工業団地周辺の緑化を推進。会社敷地内には従業員や地域の方、保育園の園児たちが気軽に利用できる緑地スペースを設置し、楽しんで頂いている。（写真：緑地スペースから会社を望む）

工場所在地	〒861-1115　熊本県合志市豊岡1280					
工場代表者	代表取締役　志賀 幸光					
担 当 窓 口	事業管理部					
工場の操業開始年月	1974年11月		主たる業種名（主要製品名）		輸送用機械器具製造業（輸送用機器）	
工場の敷地面積	54,606 ㎡		建築面積		29,395 ㎡	
周囲の状況	用途地域：市街化調整区域　　周辺土地利用：工業団地					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	16％	緑地以外の環境施設	5％	合計	21％
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	25％	整形型樹群・樹林	2％	単木・列状植栽地	18％
	地被植物	22％	花壇	1％	その他	
	緑地合計	68％	緑地以外の環境施設	32％	緑地等の総面積	8,803 ㎡
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	15％	作業棟周辺	1％	その他	5％